

中学地理プリント（過去問類似）

中国・四国地方

名前

得点

/8

問1 広島県廿日市市の宮島に位置する世界文化遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年

和歌山公立入試 類似）

1. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。
2. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた社殿を持つ。
3. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。
4. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。

問2 中国地方の人口分布の特徴について述べた文として、正しいものはどれか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。
2. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が高く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が低い。
3. 中国山地に近い県ほど人口密度が高く、日本海側や瀬戸内海側の沿岸部では人口密度が低くなる。
4. 中国地方5県のうち、最も面積が広い島根県の人口密度が最も高く、広島県の人口密度は最も低い。

問3 広島県の農業産出額の構成において、畜産（約23%）や果実（約16%）、米（約13%）を上回り、全体の約4割近くという最も高い割合を占めている品目は何ですか。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 野菜
2. 果実
3. 畜産
4. 米

問4 本州四国連絡橋が完成し、交通網が変化したことによる社会への影響について、適切に説明しているものはどれですか。（2020年 香川公立入試 類似）

1. トラック輸送による物流の効率化が進み、広域的な人の移動や物資の往来が活発になった。
2. 橋の通行料金を避けるために、物流の主流は大型フェリーによる海上輸送に回帰した。
3. 四国内の鉄道利用者が急増し、主要都市間を結ぶ移動手段は鉄道が最大となった。
4. 自動車交通が普及した結果、四国地方から他地域への移動者数そのものが大幅に減少した。

問5 瀬戸内海の沿岸部に位置する工業地域において、石油化学コンビナートや製鉄所などの大規模な工場が建設され、重化学工業が発達した主な理由として最も適切なものはどれですか。（2016年 岐阜公立入試 類似）

1. 原料の輸入や製品の搬出に便利な海上交通の利便性を活かすため
2. 大消費地である東京や大阪の中間に位置し、高速道路による陸上輸送が容易なため
3. 内陸部に広大な平坦地があり、安価で豊富な工業用水を確保しやすいため
4. かつて周辺に大規模な炭鉱があり、エネルギー源を現地で調達できたため

問6 瀬戸内地方において、一年を通じて降水量が少なく、温暖な気候になる理由として、地形の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。（2021年 沖縄公立入試 類似）

1. 北の中国山地と南の四国山地に挟まれており、湿った季節風がこれらの山地で遮られるため。
2. 周囲に高い山地が全く存在せず、乾燥した大陸の空気が直接流れ込み続けるため。
3. 日本アルプスのような高い山脈が冷たい北風を完全に遮断し、南からの暖流の影響のみを受けるため。
4. 広大な平野が広がっているため、上昇気流が発生しにくく、雲が発達する要因が乏しいため。

問7 本州四国連絡橋（瀬戸大橋）の開通に関連して、交通の高速化が社会にもたらした仕組みや背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. フェリーによる海上輸送を完全に廃止し、すべての物流を鉄道輸送に一本化することを目的として建設された。
2. 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。
3. 橋の建設に合わせて周辺の海域がすべて埋め立てられたため、四国地方の深刻な水不足が解消されるきっかけとなった。
4. 瀬戸内海沿岸に新しい工業団地を造成するために、橋の橋脚を利用した大規模な水力発電所の建設が行われた。

問8 高知県の平野部では、冬から春にかけての温暖な気候や日照時間の長さを利用して、なすやピーマンなどの栽培を通常よりも早める「促成栽培」が盛んに行われています。このような工夫をして農作物を栽培する主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 他の産地と出荷時期をずらすことで、需要が高い時期に有利な価格で販売するため
2. 夏場の厳しい暑さを避け、冷涼な気候を好む野菜の品質を維持するため
3. 収穫時期を梅雨の時期と重ねることで、水やりの手間を省き生産コストを下げるため
4. 化学肥料や農薬の使用を最小限に抑え、環境に配慮した農作物をブランド化するため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。	厳島神社は、広島県宮島にある世界文化遺産です。平安時代末期に平清盛によって、当時流行していた貴族の住宅様式である「寝殿造」を神社建築に取り入れる形で現在の規模に整えられました。潮の満ち引きという自然の条件を巧みに利用し、海上に社殿が浮かんでいるように見える独特の景観を生み出しています。
問2	答え 1 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。	中国地方は、中国山地を境として北側の山陰と南側の瀬戸内に分かれます。瀬戸内側は、平地が広がり気候が温暖であることや、瀬戸内工業地域として産業が発達していることから、広島県や岡山県を中心に人口が集中し、人口密度が高くなっています。対して、山陰地方の鳥取県や島根県は、地形的制約や過疎化の影響もあり、人口密度が低い傾向にあります。
問3	答え 1 野菜	広島県は広島市などの大消費地を抱えていることから、新鮮さが求められる農産物を供給する近郊農業が発達しています。統計資料によると、農業産出額に占める野菜の割合は38.6%に達しており、畜産や果実、米を抑えて最も主要な生産品目となっているのが特徴です。
問4	答え 1 トラック輸送による物流の効率化が進み、広域的な人の移動や物資の往来が活発になった。	本州四国連絡橋の開通は、単なる移動時間の短縮だけでなく、物流システムを劇的に変化させました。船に荷物を積み替える必要がないトラック輸送が主流になったことで、新鮮な農産物の出荷や工業製品の輸送が効率化され、高速バスの運行による広域的な交流も促進されました。統計上も、鉄道や航空機ではなく自動車が最大の移動手段となっています。
問5	答え 1 原料の輸入や製品の搬出に便利な海上交通の利便性を活かすため	瀬戸内工業地域は、波が穏やかな瀬戸内海に面しており、大型船が接岸しやすい臨海部に工場が立地しています。海外から輸入する鉄鉱石や原油などの重い原料を大量に運び込み、また製品を積み出すのに適した海上交通の利便性を最大限に活用したことで、石油化学コンビナートなどの重化学工業が発展しました。
問6	答え 1 北の中国山地と南の四国山地に挟まれており、湿った季節風がこれらの山地で遮られるため。	日本の気候は季節風の影響を大きく受けますが、瀬戸内地方は二つの山地に囲まれた盆地のような地理的条件にあります。夏の南東の季節風は四国山地に、冬の北西の季節風は中国山地にぶつかって雨や雪を降らせるため、それらを越えてくる空気は乾燥しており、瀬戸内には雨が少なくなります。
問7	答え 2 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。	瀬戸大橋は、上部に高速道路、下部に鉄道が通る「道路・鉄道併用橋」として建設されました。これにより、自家用車やトラックだけでなく、JRの快速列車や特急列車による迅速な移動が可能になりました。この交通インフラの整備は、本州と四国の経済的な一体化を促進する重要な背景となりました。
問8	答え 1 他の産地と出荷時期をずらすことで、需要が高い時期に有利な価格で販売するため	高知県で行われている促成栽培は、黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の地域が生産できない冬から春にかけて出荷することを目的としています。市場に出回る量が少ない時期に出荷することで、競争を避け、高い販売価格を得るといった経営上のメリットがあります。